

プレス・リリース

PAGE1 OF 1

2013年3月1日

ベルトとエッジシールの完全一体化を可能とするための技術

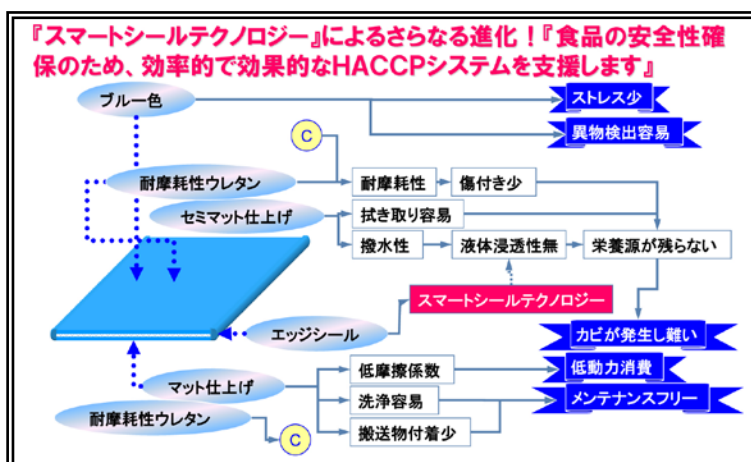
「スマート・シール™」に関する国内特許の取得について

フォルボ・ジークリング・ジャパン株式会社

フォルボ・ジークリング・ジャパン株式会社（西 啓三郎社長）は、ベルトとエッジシールの完全一体化を可能とするための技術「スマート・シール™」に関する国内特許（特許番号：特許第5178840号）を取得しましたのでお知らせします。

「スマート・シール™」は、従来のようなシール材付与や折り曲げ等の複雑な加工を必要とせず、ベルトエッジ付近の表面層や中間層を再加熱プレスし、溶け出した樹脂によってカットエッジを包み込むことでベルトとエッジシールの完全一体化を実現しました。これによって、水や油、血液などの染み込みをきらうアプリケーションや、ベルトを頻繁に水洗いするようなアプリケーションにおける衛生管理をより効果的に支援してまいります。

弊社は2005年に独自のHACCP概念に基づいた抗菌剤を使わずに食品のより高い安全性を実現した「トランジロンHACCPベルトシリーズ」の発売を開始し、2010年より同概念に基づく製品開発における1つのマイルストーンとして「スマート・シール™」技術を応用した新しい製品ラインナップ「スマート・フード™ シリーズ」を上市しました。このシリーズは「トランジロンHACCPシリーズ」をはじめとした食品分野向けの代表的な製品群から厳選された23タイプに対して、エッジシールとベルトを完全一体化させたシリーズとなります。



フォルボ・ジークリング・ジャパン ホームページ：

<http://www.forbo-siegling.co.jp>

お問い合わせ先：マーケティング部 03-5740-2350